

「体操展-動く芸術-」及び

内村航平氏への北九州市特命大使(スポーツ大使)委嘱式 実施報告

1. 「体操展-動く芸術-」について

本市で生まれた元プロ体操選手で、昨年、北九州市民スポーツ大賞を授与された内村航平氏が自身で初めてプロデュースしたイベント「体操展-動く芸術-」が昨年12月30日に開催された。

今回のイベントは、内村氏の「1回目のイベントはぜひ生まれ故郷の北九州市で」との思いから実現したもので、11月に行われた記者発表の席上でも、本市への思いを語っていただいた。

このイベントについて、①会場が「2021 世界体操・新体操選手権北九州大会」の会場となった市立総合体育館であったこと、②同大会に出場した内村航平氏、村上茉愛氏、PR動画に出演いただいた白井健三氏や田中理恵氏など、同大会にゆかりのあった方々も多く出演したこと、③体操競技や新体操競技、スポーツの普及・振興の趣旨に賛同したこと、などの観点から本市も「2021 世界体操・新体操選手権北九州大会」の1周年の記念イベントと位置付け「共催」としてイベントに協力した。

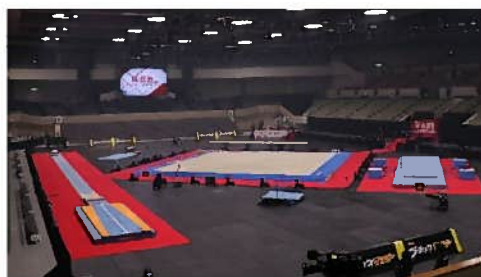
またイベントの冒頭、内村氏への北九州市特命大使(スポーツ大使)の委嘱も行った。

2. イベント概要

- (1) 日 時 令和4年12月30日(金) 15:00~17:00
- (2) 会 場 北九州市立総合体育館 (八幡東区八王寺町4-1)
- (3) 主 催 内村 航平
- (4) 共 催 北九州市
- (5) 後 援 公益財団法人日本体操協会
- (6) 出演者 内村 航平、白井 健三、杉原 愛子、田中 佑典、田中 理恵、村上 茉愛、
鹿児島実業高校男子新体操部、高山体操クラブ(市内体操クラブ)、
ウンパルンパ氏(MC)
- (7) 入場者数 約 2,300 人



会場の外の様子



会場内の様子



インタビュー用バックパネル

3. イベント内容

【第一部】・オープニング

- ・北九州市特命大使(スポーツ大使)委嘱式
- ・スーパーラジオ体操(ラジオ体操の進化版を出演者が披露)

【第二部】・体操進化論

市内体操クラブ(高山体操クラブ)児童との共演。床、跳馬(跳び箱)、鉄棒を体操クラブ→出演者の順で演技。

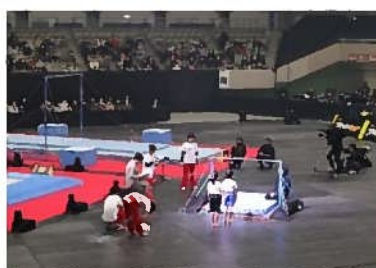
【特別】・鹿児島実業高校男子新体操部による演技。

【第三部】・魅せる体操(絵画のような美しい演技を披露)

【第四部】・クロージング



スポーツ大使委嘱式



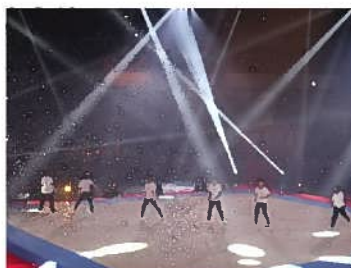
市内体操クラブとの共演



鹿児島実業高校男子新体操部



内村氏の鉄棒の演技



クロージング



終了後の会場の雰囲気

4. 本市の主な取り組み

(1) 広報・PR

- ・チラシ・ポスターの配布(チラシ 90,000 枚、ポスター800 枚)
- ・JR小倉駅 3 階南側展示コーナー「北九州スポーツギャラリー」での PR
- ・市政だより・SNS等での周知
- ・小倉駅・北九州空港でのデジタルサイネージ・広告動画放映
- ・記者会見や市長表敬に関すること など

(2) 関係各所との連絡調整

- ・施設(総合体育館)との利用調整
- ・西鉄バスや到津の森公園(臨時駐車場)など交通アクセスに関すること